

会 議 録

会 議 の 名 称	吉川市障がい者計画推進協議会
開 催 日 時	令和2年3月11日(水) 午後5時57分から 午後7時25分まで
開 催 場 所	吉川市役所304会議室
出席委員(者)氏名 (名簿順標記)	朝日委員、星座委員、曾我委員、野口委員、酒巻委員、 佐竹委員、石井委員、齊藤文子委員、鈴木委員、 松岡委員、岡崎委員、金井委員
欠席委員(者)氏名	齋藤真哉委員、西地委員
担当課職員職氏名	加藤課長、砂川係長、薄田主査、鈴木主事
会議次第と会議の公開 又は非公開の別	1 開会 2 あいさつ 3 議事 4 閉会 会議は公開とする
非公開の理由 (会議を非公開にした場合)	
傍聴者の数	0人
会議資料の名称	資料1 吉川市の障がい者福祉の現状について 資料2 令和元年度障がい者福祉の取組について 資料3 第4次吉川市障がい者計画の進捗状況について 資料4 吉川市手話言語条例 資料5 あいサポート運動 資料6 令和元年度会計年度任用職員採用選考募集要項
会議録の作成方法	<input type="checkbox"/> 録音機器を使用した全文記録 <input checked="" type="checkbox"/> 録音機器を使用した要点記録 <input type="checkbox"/> 要点記録
会議録確認指定者	星座委員、曾我委員
その他の必要事項	なし

審議内容(発言者、発言内容、審議経過、決定事項等)

1 開会

2 あいさつ

3 議事

(1) 吉川市の障がい者福祉の現状について

事務局より資料1、2に基づき説明

委員) 資料1の4ページ。平成30年度から就労定着支援などの新規サービスが開始となったがその実績は。

事務局) 計画策定時には開始していなかったサービスのため本資料には掲載していない。就労定着支援利用者は数名いるがその他の新規サービスの利用者はいない。

委員) 資料1の6ページ。保育所等訪問支援の実績が「0」だが新規サービスということか。また「保育所等」の範囲は。

事務局) 計画策定以前から開始しているサービスであるが利用者がいなかった。令和元年度については利用実績がある。「保育所等」とは保育所、幼稚園、小学校、特別支援学校などが含まれている。

委員) 資料1の9ページ。手話講習の修了人数に誤りがある。受講者数と混同しているのでは。

事務局) ご指摘のとおり。資料訂正する。

(2) 第4次吉川市障がい者計画の進捗状況について

事務局より資料3に基づき説明

委員) 資料15ページ。ヘルプカードの配布対象者、配布方法は。

事務局) 手帳所持者はもちろん、難病や高齢の希望者にも配布している。配布は主に手帳交付時やタクシー・燃料券交付時に行っている。

委員) ヘルプマークに関して、利用者への周知は出来ていると思うが他の人(手助けする側)への周知がまだ不十分に感じる。小中学生に授業等で周知するのも良いのではないか。

事務局) 令和2年度から開始する「あいサポート運動」でヘルプマークについても周知していく。また、こども用ハンドブックも作成予定のため、小中学生にも周知していく。

委員) 資料19ページ。歩道の整備について、吉川駅北口やいちょう通り等々、まだまだ整備できていない歩道がある。車いすの方も外出しやすい街づくりをしていただければと思う。

事務局) 担当課に伝え協議していく。

委員) ノンステップバス導入率100%とあるが、実際の乗降には運転手の介助が必要。運転手の車いすの方への理解はあるのか。

事務局) 平成31年2月に東武バスセントラル(株)で車いす体験、アイマスク体験を行う出前講座を実施した。実際に体験することにより理解が深まったとの感想をいただいている。

委員) 資料22ページ。災害時避難行動要支援者名簿の活用状況は。
事務局) 現在2,500名以上の登録者がいるが、現在、登録者の情報を精査し人数を絞っているところである。具体的な活用方法についても担当課と協議している最中である。
委員) 実際に災害が発生したときに活用できるものにしていただきたい。

(3) その他

事務局より資料4、5、6に基づき説明
会長) 様々な事業が進められようとしている。本協議会でも進捗状況等しっかりと見守っていききたい。

7 閉会

以上、会議の内容に相違ない事を証するため、ここに署名する。

令和 2年 3月 18日

署名委員 星座正俊

署名委員 曾我幸央